

障害児者をつながるストーリーテリング 基礎講座およびワークショップ

「世界の誰もが物語を持っている。そうでなければ、暗い雲の中に生きていくことになる。いい物語に出会うと、現実を抱えている様々な問題の整理ができる。」と、知的障害者のための語りのグループ「オープン・ストーリーテラーズ」のメンバーの一人が言っています。

このように、物語はすべての人にとって大切なもので、障害を持つ児者と物語を共有することが、よりよく理解しあうこと、共に生きることにつながるだろう…。このような思いから、障害児者とともにストーリーテリングを実践するための基礎講座およびワークショップを企画しました。ご興味のある方は、是非ご参加ください。

また、次年度には、イギリスで知的障害児者とのストーリーテリングを実践されているニコラ・グロウプさんをお迎えし、ワークショップなどを行う予定にしています。



障害児者をつながるストーリーテリング

日時：平成27年1月25日（日曜日）、10:00～16:00

場所：兵庫教育大学 神戸ハーバーランドキャンパス

第1講義室（〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル3階）

講師：光藤由美子（松山おはなしの会会長）

対象者：障害を持つ児者とのストーリーテリングに興味のある方（特別支援学校等の教員、教員志望学生、障害児者施設の支援員、学校でお話し活動をしている方など）（最大50名まで）

スケジュール：10:00から受付（昼食は各自でご用意ください）

10:30から12:00 基礎講座

13:00から16:00 ワークショップ



～講師 光藤由美子氏のご略歴～

大阪市立大学生活科学部社会福祉科卒業

イギリスニューカッスル大学大学院修士（児童文学）2011年修了

松山おはなしの会（1985年設立）会長

主な著書

著作「おはなしの帽子—イギリスおはなしの旅」創風社出版

翻訳（共訳）「タフィおじさんのおはなしコート」之潮

松山大学コミュニティカレッジ非常勤講師、ストーリーテリング養成講座の講師（愛媛県立図書館その他）、語り手たちの会会員、湯の山おはなし文庫世話人としても現在活躍中

また、イギリスで知的障害者や重度の障害者と語りについて実践や研究をされ「オープン・ストーリーテラーズ」という知的障害者のための語りのグループを主宰しているニコラ・グロウプさんが来日された際にお世話人をされるなど、ニコラさんとの交流を通して、障害を持つ人とのストーリーテリングに興味をお持ちです。



主催者：高野美由紀・有働眞理子（兵庫教育大学学校教育研究科）

開催に当たって、科学研究費助成（課題番号24531245）「重度重複障害を持つ子どもの参加を支える相互的コミュニケーションと支援」の支援を得ています。